こども家庭庁委託事業

地域の人材による子育て支援活動強化研修

地域子育て支援拠点研修 宮城開催

2026年
10月18日（日）
10:00～16:00
（受付 9:30～）

事前申込
参加費 無料

会場 仙台市中小企業活性化センター 多目的ホール
（宮城県仙台市青葉区中央1-3-1 AER 5階）

アクセス JR仙台駅西口出口より徒歩2分

定員 100名（先着順・定員になり次第締切）

対象
・地域子育て支援拠点事業、利用者支援事業の従事者または従事予定の方
・行政の事業担当者
・地域において、子育て支援に従事している方

後援 宮城県・仙台市・（社福）全国社会福祉協議会

協力 NPO法人せんだいファミリーサポート・ネットワーク

プログラム

10:00～10:10　開会挨拶

10:10～11:00　プログラム１　行政説明

地域の子育て支援に関する施策の現状

地域子育て支援拠点事業・利用者支援事業の概要、および子ども・家庭支援をめぐる最新情報についてご説明いただきます。

説明　こども家庭庁 成育局 成育環境課
コーディネーター　中條美奈子　NPO法人子育てひろば全国連絡協議会 理事長

11:00～12:00　プログラム２　基調講演

「安心」と「挑戦」　乳幼児期のこどもの主体性を育む関わり

子ども時代の信頼できる他者との繋がりが、大人になった時のウェルビーイングに関連すること、社会的、感情的、および認知的発達の家庭の中で、親に加えて、親以外の信頼できる人とのつながりをもっていることの重要性が示されました。はじめの１００か月の育ちビジョンを踏まえつつ、地域子育て支援拠点における乳幼児期のこどもの主体性を育む関わりについて、脳科学の観点から考えましょう。

講師 細田千尋さん 東北大学 情報科学研究科　准教授

東京医科歯科大学大学院医歯学総合博士課程修了。博士（医学）。JSTさきがけ研究員、東京大学大学院総合文化研究科特任研究員などを経て現職。内閣府 ムーンショット型研究目標9プロジェクトマネージャー、ウェルビーイング学会理事、Editorial bord member of Frontiers in Computational Neuroscience、文部科学省中央教育審議会教育課程部会「生活、総合的な学習・探究の時間WG」委員、仙台市教育局学びの連携推進室学習意欲の科学的研究に関するプロジェクト委員会委員、日本ヒト脳マッピング学会広報委員、国立大学宮城教育大附属小学校運営指導委員などを務める。

お昼休み

13:00～15:55　プログラム３　パネルディスカッション

今こそ子育て家庭と地域をつなぐ架け橋に～地域子育て支援拠点の地域連携を考えよう

ニーズの変化に戸惑いを感じていたり、利用者の減少に悩む拠点も多いのではないでしょうか。だからこそ、地域連携の視点で拠点の役割・意義について確認をしましょう。子育て家庭が地域とつながり、こどもが多様な人の中で育ちあう大切さは増しています。地域へ子育て支援の大切さや拠点の価値を伝えるには？こどもをまんなかに、子育て家庭と地域をつなぐ拠点のこれからについて考えましょう。

パネリスト　伊藤昌子さん　NPO法人きらりんきっず　代表理事
パネリスト　斎藤　妙さん　仙台市子育てふれあいプラザ若林（のびすく若林）　館長
コメンテーター　細田千尋さん　東北大学 情報科学研究科 准教授
コーディネーター　荒木裕美さん　NPO法人ベビースマイル石巻　代表理事

15:55～16:00　終了挨拶

申込用WEBサイト
https://kosodatehiroba.com/seminar-info/miyagi

主催・問い合わせ先
NPO法人子育てひろば全国連絡協議会
〒222-0037 横浜市港北区大倉山1-12-18-303
TEL:045-531-2888/045-546-9970（平日9:00～17:00）
FAX:045-512-4971 Email:seminar@kosodatehiroba.com